

各 位

いわて 3D プリンタ活用研究会代表
公立大学法人岩手県立大学 i-MOS センター長 澤本 潤
(i-MOS:いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター)

平成 27 年度いわて 3D プリンタ活用研究会第 1 回研究会の開催について

いわて 3D プリンタ活用研究会では下記のとおり本年度第 1 回の研究会を開催しますので、ご参加くださいますよう、お願いいたします。

なお、ご参加いただける場合は、6 月 3 日（水）までに、別紙申込書により申込み願います。

1 開催日時

平成 27 年 6 月 10 日（水）13:00～（開場・受付 12:30～）

2 開催場所

ホテル東日本盛岡 3F 鳳凰の間（岩手県盛岡市大通 3 丁目 3-18 TEL：019-625-2131）

3 開催内容

1.代表挨拶・今年度活動方針説明 13:00～13:15

2.基調講演 三次元造形技術の活用に関する研究内容等の紹介

◆13:15～14:25 基調講演

近畿大学 工学部 ロボティクス学科 教授・近畿大学次世代基盤技術研究所 3D 造形技術研究センター長 京極秀樹氏
テーマ「金属 3D プリンタの現状とデジタルマニファクチャリングにおける役割」

本講演では、主に金属に適用されているレーザーを活用した粉末積層溶融法及び溶融堆積法を中心に、装置開発や製品開発の最新動向とともに、現状の装置の課題と今後の展開について紹介する。また、2014 年度に技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構（TRAFAM）を設立して実施されている、経済産業省「次世代産業用 3D プリンタ技術開発」のプロジェクト内容についても紹介する。

3.一般講演 三次元造形技術の活用事例等の紹介

◆14:30～15:15 一般講演① 一関工業高等専門学校 機械工学科 准教授 八戸俊貴氏

テーマ「一関高専における Solidworks と 3D プリンタとの連携による教育効果について」

本校では従来から授業や実習において Solidworks を活用してきた。また近年安価な 3D プリンタが登場したことにより、3D プリンタ Up Plus2 を 5 台購入し平成 27 年度から 5 年生の実験にて活用することにした。

今回の内容は 3D-CAD である Solidworks と 3D プリンタとの連携事例を紹介するとともに、企業における新人研修やこの分野における人材育成のための教育事例参照用資料として活用していただければと考えている。

◆15:30～16:15 一般講演② (株) JMC 代表取締役 CEO 渡邊大知氏

テーマ「3D プリンターと工業用 CT スキャナの活用とその事例」

JMC では 1999 年に 3D プリンター出力サービスを開始した。3D プリンタービジネスの先駆者として、その歴史と昨今の社会的な注目を踏まえた現時点における 3D プリンターの加工装置としての実力について、また新たに導入した工業用 CT スキャナ、三次元測定機などが今後のビジネス展開にどのように結びつくのかについて解説。

◆16:20～17:05 一般講演③ (有) スワニー 代表取締役社長 橋爪良博氏

テーマ「3D プリンタ活用事例 RP から DDM へ ～デジタルモールド®技術が設計開発現場にもたらす課題と可能性」

製品設計、開発、試作、さらには製造現場でも活用が進む 3D プリンタ。設計開発現場で実践的なソリューションを展開し、実績を収めているスワニーが、3D プリンタやそのソリューションのひとつであるデジタルモールド®が設計・試作・小ロット生産シーンへもたらすメリットと限界について、現場の目線から国内の事例を交えながら紹介。

また、地域の製造業の活性を目的とした、製造業ご当地お土産プロジェクトや内職ワークスペースについても紹介。

4.交流会 17:15 ～ 末廣の間 (2F) 会費 4000 円

5.その他

3D プリンタの展示も予定しております。

丸紅情報システムズ(株)、(株)大塚商会、ローランド・ディー・ジー(株) 等

平成27年度 第1回 いわて3Dプリンタ活用研究会 参加申込書

会社・団体名		
所属・氏名	研究会 (出席:○、欠席:×)	交流会 (出席:○、欠席:×)

いわて3Dプリンタ活用研究会の会員でない団体様が、研究会への加入を希望する場合は、以下についても記載願います。

研究会に加入いただいた団体様には、研究会、研修会のお知らせを送付させていただきます。また、本研究会主催の研修会を優先的に受講いただけます。(年会費等は無料)

名称※1		
連絡先 ※2	案内状の送付先 (住所及び宛名)	住所： 封書の宛名：
	電話番号	
	FAX 番号	
	E-mail アドレス	

※1 団体として参加する場合は、団体名、個人として参加する場合は、個人名を記載願います。

※2 研究会の開催案内等の送付先等を記載願います。

岩手県立大学地域連携室あて

FAX 番号：019-694-3331

e-mail：3d_printer@ml.iwate-pu.ac.jp

FAX の場合は本申込書を、メールの場合は、上記内容をメール本文に記載の上、送付願います。